

NIKKAN KOGYO

モノづくり

MONODZUKURI

月 NEXT STAGE 火 開発 デザイン 水 調達 物流 木 製造 金 販売 サービス



リングス社長 宮本 義彦氏

挑む

モノづくり ヒトづくり



樹脂切削技術を強みに家電メーカー向け部品や医療機器の試作品などを手がける

「従業員意識改革」が明確になり、各自が責任を担って取り組んでいくようになった。従業員を最前線に立たせ、自主性を生かして活動する。製品紹介に精が出るほか、評価を

の製造条件を継続して取り戻した。その過程で、製造工程を社内全体で一括管理できる仕組みをつくり、納期確認などにかかる段取りを即時に共有し、

医療機器など 顧客対応迅速化

平均年齢30歳 若さ生かす

家電製品向け試作品は年間数

リングス(大阪府守口市、宮本義彦社長、06・6994・5355)は、樹脂の切削技術を強みに、家電メーカー向け部品や医療機器の試作品を手がける。単発案件の管理能力を高めるため、ITを活用したシステムを導入し、担当者が直接、納期などを確認できる体制を構築。顧客対応のスピードを上げた。宮本社長は新規分野への取り組みを語った。

「樹脂切削での強みは、試作・開発している。スチレス樹脂よりも軽量化したほか、通常は海外から輸入する製品を、材料から自社で調達加工できるような体制を整えている。約3割を占めている。2009年に医療機器製造業許可を取得。外科手術用のドレープや手術器具を入れる滅菌ケースなどを

マイクロ波成形機で試作品



壊れないリクライニングギア

欧州向けのソファに採用されるノックギア

向陽エンジニアリング(堺市北区、山下直伸社長、072・257・8000)は、椅子の角度などを可変する機構部品で競争力を持つ。2018年春には、背もたれを倒せるリクライニング式ソファ用ラチェットギア「ノックギア」の供給も始める。多様な産業機械向けで、意欲的な用途開発にも挑む。

山下社長は「壊れない夢のギア」と自慢するのがノックギア。リクライニング式ソファは、跳び乗ると機構が壊れやすい。しかし、ノックギアは機構に過大な力がかかっても分散し、壊れる前にツメとかみ合いも外れる。外れたかみ合いも弾性樹脂の特性により、自然に元に戻る。独創性を認められ「三菱UF

向陽エンジニアリング



弾性樹脂で自然に復元

⑪

J技術育成財団の17年度の研究開発助成事業に採択された。主に欧州へ輸出されるソファの機構メーカーに納める。山下社長は「第一創業への強い思い。向陽技研(堺市西区)で力を分散するラチェットギアを発売後、グループ会社の向陽エンジニアリングで新事業の創出に取り組んだ。かみ合いを外してギアを壊さない仕組みも発案し、ノックギアが生まれた。ラチェットギアのモーターを大きくラセン素材が第一創業を可能にした」と振り返る。

新事業を主眼とするため、椅子用だけに目を向けてはいない。背面角度をギアで変える工場用ラックやディスプレイパネルなどへの採用を目指し、商談に取り組んでいる。東京や大阪、名古屋の展示会に相次ぎ出展し、販路開拓を始めた。17年9月には大阪府立大学と「リクライニング機構の強度解析」と題する共同論文を白本機械学会年次大会で発表。自社のギアを学術的に立証する試みも図っている。

情報通信技術を活用し、一人ひとりに最適な健康管理や診療を提供しようとする動きが出てきた。厚生労働省は2017年1月、省内に「データヘルス改革推進本部」を設置した。20年度には、健康・医療・介護のビッグデータを連結した「保健医療データプラットフォーム」の本格稼働を予定するなど、環境整備が進む。

進むIoT利用

企業の取り組みもある。メディカル・データ・ビジョンは、患者自身のカルテ情報を管理・閲覧できるウェブサービス「カルテコ」を運用する。傷病名、検査結果、処方情報、処方情報といった診療情報の一部を管理・閲覧できる。カルテコの病院向けの仕組みである「CADAIBOX」を導入する病院を受診した患者であれば、無償で利用することが可能だ。



カルテコは、診断画像の変化を時系列に確認できる

一方、患者自身が医療情報を手軽に閲覧できる仕組みを整えようとする